令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	キャリアプログラム I	Career Development I
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 2 単位
4	学年・期	1年前期	
5	到達目標	将来の自分のキャリアプランニングの立て方について基礎となる知識を学びます。	
6	授業の概要	就職活動の準備として、自己研究から始まり、履歴書の作成(自己PR・志望動機)、就職試験のエントリーシート対策・面接試験対策など、就活全般の基本を学び始めます。	
7	成績評価方法	□筆記テスト ■レポート □作品制作 □課題&実習 □その他()	
		100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(1割)、授業態度(1割)、その他(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
授業計画および学習内容			
	週・1回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
8	1	キャリアプランの大切さを知ろう	
	2	「働く」ってどんなこと?	
	3	人生のマネープランを立てよう	
	4	専門学校での2年間をどう過ごす?	
	5	将来のことを考えるための自己理解	
	6	自分の強みを見つけよう	
	7	適職を見つけよう	
	8	業界と職種を知ろう	
	9	「社会人基礎力」は身につけていますか?	
	10	就職活動の流れを知ろう	
	11	スケジュールを考えよう	
	12	ハローワークに登録してみよう	
	13	企業にアプローチ(エントリー)しよう	
	14	情報収集して視野を広げよう	
	15	企業にアプローチ(エントリー)しよう	
	16	就職フェアに参加してみよう	
	17	会社訪問をしてみよう①	
	18	会社訪問をしてみよう②	
	19	会社訪問をしてみよう③	
	20	単位認定試験	

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	キャリアプログラムⅡ	Career Development Ⅱ
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 2 単位
4	学年・期	1年後期	
5	到達目標	自分の理想に合ったキャリアを想定し、達成するための具体的な学習計画を練ったり、必要な資格試験等の準備に備えます。	
6	授業の概要	就職活動の準備として、ハローワークや就職情報会社の担当者から最新の就職環境状況をレクチャーしてもらい、目指す業界・企業の研究、職種の適性の研究に本格的に着手します。	
7	成績評価方法	☐ 筆記テスト ☒ レポート ☐ 作品制作 ☐ 課題&実習 ☐ その他() 100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(1割)、授業態度(1割)、その他(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
授業計画および学習内容			
8	週・1回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	話し方トレーニング①	
	2	話し方トレーニング②	
	3	敬語①	
	4	敬語②	
	5	イントネーション①	
	6	イントネーション②	
	7	自己分析①	
	8	自己分析②	
	9	進路調査	
	10	進路調査	
	11	進路調査	
	12	進路調査	
	13	自己PR作成①	
	14	自己PR完成②	
	15	志望動機作成①	
	16	志望動機完成②	
	17	履歴書作成①	
	18	履歴書作成②	
	19	面接練習	
	20	単位認定試験 完成履歴書提出	

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	キャリアプログラムⅢ	Career Development Ⅲ
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 2 単位
4	学年・期	2年前期	
5	到達目標	進学・就職に分かれ、志望する企業・学校のリサーチや情報収集を行い、目標達成の具体的なプランの策定、修正を行います。	
6	授業の概要	①1年次の復習を兼ね、職業と在留資格、就職へのスケジュール、就職試験の内容等を確認する。 ②外国人雇用センター〔HW〕の講演他、企業担当者との接点を組み入れ意識づけを行う。 ③日本の会社文化、留学生に求めるもの、給与・社会保険制度を理解する。 ④仕事の探し方や求人票の見方の理解と応募書類の作成、面接等の試験対策を実習する。 ⑤日本でのキャリア形成やライフプランを考える。	
7	成績評価方法	☐ 筆記テスト ☒ レポート ☐ 作品制作 ☐ 課題&実習 ☐ その他()	
		100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(1割)、授業態度(1割)、その他(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
授業計画および学習内容			
	週・1回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
8	1	【ガイダンス】キャリアシートの記入、今後のスケジュール、就職活動の考え方、在留資格	
	2	【社会を知る①】日本の就職事情、採用側〔企業〕の立場と求める人物像、正社員とアルバイトの違い	
	3	【社会を知る②】給与のしくみとマイナンバー・所得税・住民税	
	4	【社会を知る③】給与のしくみと社会保険制度	
	5	【就職活動の準備①】服装・化粧・髪型等身だしなみ、応募書類	
	6	【就職活動の準備②】就職活動の用語説明と理解〔業種職種・内定・雇用契約書等〕	
	7	【就職活動の準備③】就職試験の内容・流れ、求人票の見方の説明〔HW書式・個別企業書式〕	
	8	【就職活動の準備④】企業へのアプローチ方法、文章・メール・郵送等	
	9	【就職活動の準備⑤】会社説明会・業界研究会等への参加・対応方法	
	10	【仕事を知る①】販売職・営業職・事務職の仕事内容・やりがい・適性	
	11	【仕事を知る②】宿泊・飲食等サービス職の仕事内容・やりがい・適性	
	12	【応募書類①】志望動機の構成・書き方、志望動機の良い例・悪い例	
	13	【応募書類②】自己PRの構成・書き方・自己PRの良い例・悪い例	
	14	【応募書類③】履歴書の作成	
	15	【面接試験①】面接試験の重要性、態度・行動・答え方等	
	16	【面接試験②】面接試験の注意点〔オンライン・グループ等〕	
	17	【講話】企業担当者〔日程により入替の場合有〕	
	18	【面接試験③】体験実習〔クラス内グループAを対象・Bは評価〕	
	19	【面接試験④】体験実習〔クラス内グループBを対象・Aは評価〕	
	20	【定期試験】指定課題によるレポート・課題物等	

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	キャリアプログラムⅣ	Career Development Ⅳ
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 1 単位
4	学年・期	2年後期	
5	到達目標	入学後、入社後のライフプランを設計し、卒業後に円滑に新生活が送れるための準備を進めていきます。	
6	授業の概要	初めて接する人との遣り取りから、集団生活における目標達成まで、自分をアピールできるコミュニケーションのテクニックを体得します。最終面接対策を考えた授業です。	
7	成績評価方法	□筆記テスト ■レポート □作品制作 □課題&実習 □その他()	
		100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(1割)、授業態度(1割)、その他(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
授業計画および学習内容			
8	週・1回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	社会人基礎力の応用「実行力」	
	2	社会人基礎力の応用「柔軟性」	
	3	社会人基礎力の応用「発信力」	
	4	社会人基礎力の応用「働きかけ力」	
	5	社会人基礎力の応用「状況把握力」	
	6	社会人基礎力の応用「計画力」	
	7	社会人基礎力の応用「主体性」	
	8	社会人基礎力の応用「想像力」	
	9	社会人基礎力の応用「ストレスコントロール力」	
	10	単位認定試験	
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	パソコン演習(Word)	Computer Exercise(Word)
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	演習	単位数 3 単位
4	学年・期	1年前期	
5	到達目標	マイクロソフト社の文書作成ソフトであるワードの操作方法を学び、会社の仕事に必要なビジネス文書作成ができる力を身につけます。また日本語ワープロ検定の資格取得を目指します。	
6	授業の概要	日本語ワープロ検定の資格取得のためにブラインドタッチ、正しい入力方法、基本的な書類作成スキルを身に着けます。	
7	成績評価方法	□筆記テスト □レポート □作品制作 □課題&実習 ■その他()	
		100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(1割)、授業態度(1割)、その他(1割)を目安に評価する。なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
授業計画および学習内容			
8	週・2回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	PCの基本操作	
	2	WORDの基本操作	
	3	文字	
	4	表	
	5	グラフィック	
	6	グラフィック	
	7	段落	
	8	書類作成(段落・グラフィック操作)	
	9	書類作成(段落・スマートアート)	
	10	書類作成(ページデザイン・グラフィック)	
	11	書類作成(図形)	
	12	セクション、編集記号	
	13	セクション、編集記号	
	14	チラシ作成	
	15	単位認定試験	
	16		
	17		
	18		
	19		
20			

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	パソコン演習(Excel)	Computer Exercise(Excel)
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	演習	単位数 2 単位
4	学年・期	1年後期	
5	到達目標	マイクロソフト社の表計算ソフトであるエクセルの操作方法を学び、会社の仕事に必要な表作成、グラフ作成、データベース機能ができる力を身につけます。また、情報処理技能検定の資格取得を目指します。	
6	授業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・Excelのオペレーションを演習問題を通して実習形式で進めます ・情報処理技能検定試験表計算合格へ向けての演習を行います 	
7	成績評価方法	☐ 筆記テスト ☐ レポート ☐ 作品制作 ☐ 課題&実習 ☒ その他()	
		100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(1割)、授業態度(1割)、その他(1割)を目安に評価する。なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
授業計画および学習内容			
8	週・1回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	情報処理技能検定試験(ワープロ)実施	
	2	データの入力と修正、計算式の入力、オートフィル機能	
	3	SUM・AVERAGE関数、セルの書式設定	
	4	相対参照と絶対参照、MAX・MIN・COUNT関数	
	5	ROUND・ROUNDUP・ROUNDDOWN関数	
	6	IF・AND・OR関数、関数のネスト	
	7	表示形式の設定、罫線の設定、並べ替え	
	8	RANK・LARGE・SMALL関数	
	9	VLOOKUP関数	
	10	表計算検定試験の演習	
	11	表計算検定試験の演習	
	12	表計算検定試験の演習	
	13	表計算検定試験の演習	
	14	表計算検定試験の演習	
	15	表計算検定試験の演習	
	16	表計算検定試験の演習	
	17	表計算検定試験の演習	
	18	表計算検定試験の実施	
	19	フィルター機能、ふりがなの設定、定期試験(入力10分測定)	
20	データ参照・入力規則、ピボットテーブル		

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	ビジネス日本語 I	Business Japanese I
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 2 単位
4	学年・期	1年前期	
5	到達目標	コカ・コーラや任天堂など、日米のグローバル企業のビジネスケースを題材に、その商品開発やビジネス戦略、企業理念などの事例を読み、考え、話し合いながらコミュニケーション力を高めます。	
6	授業の概要	日本社会や日本の一般的な企業文化、ビジネス習慣に慣れしむことを目標に、ケーススタディやロールプレイを取り入れながらより実践的なコミュニケーション能力を身に付けていきます。	
7	成績評価方法	☒ 筆記テスト ☐ レポート ☐ 作品制作 ☒ 課題&実習 ☐ その他()	
		100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(1割)、授業態度(1割)、その他(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
8	授業計画および学習内容		
	週・2回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	ユニット1 日本コカ・コーラ / ステージ 1・2	
	2	ユニット1 日本コカ・コーラ / ステージ 3	
	3	ユニット1 日本コカ・コーラ / ステージ 4	
	4	ユニット2 任天堂 / ステージ 1・2	
	5	ユニット2 任天堂 / ステージ 3	
	6	ユニット2 任天堂 / ステージ 4	
	7	ユニット3 コーチ / ステージ 1・2	
	8	ユニット3 コーチ / ステージ 3	
	9	ユニット3 コーチ / ステージ 4	
	10	単位認定試験・フィードバック	
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
19			
20			

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	ビジネス日本語Ⅱ	Business Japanese II
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 2 単位
4	学年・期	1年後期	
5	到達目標	ビジネス文書作成やデータ処理の能力を身につけ、ビジネス文書関連の資格試験合格を目指します。	
6	授業の概要	ビジネス文書(社内・社外メール、手紙等)の書式や言い回しに慣れることから始め、定型文等が書けるように指導します。	
7	成績評価方法	<p style="text-align: center;">■筆記テスト □レポート □作品制作 □課題&実習 □その他()</p> <p>100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(1割)、授業態度(1割)、その他(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。</p>	
授業計画および学習内容			
8	週・2回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	第1課 依頼	
	2	第2課 アポイント	
	3	第3課 謝罪	
	4	第4課 感謝	
	5	第5課 自己紹介	
	6	第6課 挨拶	
	7	第7課 誘い	
	8	第8課 指示	
	9	第9課 報告	
	10	単位認定試験・フィードバック	
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	校外研修 I	School excursion I
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	実習	単位数 1 単位
4	学年・期	1年通年	
5	到達目標	校外研修により、日本の文化や社会について体験します。	
6	授業の概要	業界や教育界に、座学では学習できない最前線の状況を実際に見学することで、体系的に体得する校外学習型授業です。研修内容、時期、研修場所は別途設定します。	
7	成績評価方法	☐ 筆記テスト ☐ レポート ☐ 作品制作 ☒ 課題&実習 ☒ その他(参加状況)	
		100点満点とし、出席率(5割)、参加態度(3割)、その他(2割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
授業計画および学習内容			
8	年・2回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	校外研修事前学習①	
	2	校外研修①(終日4コマ分相当)	
	3	校外研修事後レポート提出①	
	4	校外研修事前学習②	
	5	校外研修②(終日4コマ分相当)	
	6	校外研修事後レポート提出②	
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
20			

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	校外研修Ⅱ	School excursion II
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	実習	単位数 1 単位
4	学年・期	2年通年	
5	到達目標	校外研修により、日本のビジネス全般について実際の現場を学びます。	
6	授業の概要	業界や教育界に、座学では学習できない最前線の状況を実際に見学することで、体系的に体得する校外学習型授業です。研修内容、時期、研修場所は別途設定します。	
7	成績評価方法	☐ 筆記テスト ☐ レポート ☐ 作品制作 ☒ 課題&実習 ☒ その他(参加状況)	
		100点満点とし、出席率(5割)、参加態度(3割)、その他(2割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
授業計画および学習内容			
8	年・2回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	校外研修事前学習①	
	2	校外研修①(終日4コマ分相当)	
	3	校外研修事後レポート提出①	
	4	校外研修事前学習②	
	5	校外研修②(終日4コマ分相当)	
	6	校外研修事後レポート提出②	
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
20			

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	資格試験対策 I (JLPT)	Test Prep I (JLPT)
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 4 単位 (2科目選択合計)
4	学年・期	1年前期	
5	到達目標	日本語能力試験合格を目指し、実践問題を解きながら、自分の弱点を理解し、強化するべく取り組みます。	
6	授業の概要	日本語能力試験の出題形式に沿った演習問題で、文字語彙・文法・読解・聴解の基礎的な力を養います。	
7	成績評価方法	□筆記テスト □レポート □作品制作 ■課題&実習 ■その他(出席率・授業態度)	
		100点満点とし、課題提出(6割)、出席率(2割)、授業態度(2割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
8	授業計画および学習内容		
	週・1回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	文字・語彙対策	
	2	文字・語彙対策	
	3	文字・語彙対策	
	4	文法対策	
	5	文法対策	
	6	文法対策	
	7	文法対策	
	8	聴解対策	
	9	聴解対策	
	10	聴解対策	
	11	聴解対策	
	12	聴解対策	
	13	読解対策	
	14	読解対策	
	15	読解対策	
	16	読解対策	
	17	模擬試験・解説	
	18	模擬試験・解説	
19	模擬試験・解説		
20	模擬試験・解説		

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	資格試験対策 I (EJU)	Test Prep I (EJU)
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 4 単位 (2科目選択合計)
4	学年・期	1年前期	
5	到達目標	日本留学試験日本語科目の高得点取得を目指し、読解・聴解・聴読解問題を解きながら、自分の弱点を理解し、強化するべく取り組みます。	
6	授業の概要	試験の出題形式に沿った演習問題で、基礎的な力を養います。	
7	成績評価方法	☐ 筆記テスト ☐ レポート ☐ 作品制作 ☒ 課題&実習 ☒ その他(出席率・授業態度)	
		100点満点とし、課題提出(6割)、出席率(2割)、授業態度(2割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
授業計画および学習内容			
8	週・1回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	聴解・聴読解対策	
	2	聴解・聴読解対策	
	3	聴解・聴読解対策	
	4	聴解・聴読解対策	
	5	聴解・聴読解対策	
	6	聴解・聴読解対策	
	7	聴解・聴読解対策	
	8	聴解・聴読解対策	
	9	読解対策	
	10	読解対策	
	11	読解対策	
	12	読解対策	
	13	読解対策	
	14	読解対策	
	15	読解対策	
	16	読解対策	
	17	模擬試験・解説	
	18	模擬試験・解説	
	19	模擬試験・解説	
20	模擬試験・解説		

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	資格試験対策 I (TOEIC)	Test Prep I (TOEIC)
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 4 単位 (2科目選択合計)
4	学年・期	1年前期	
5	到達目標	TOEIC受験に向けての対策を行い、スコアアップを目標にします。	
6	授業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・TOEIC 500点～600点を指します ・各Part のTOEICの問題形式に慣れます 	
7	成績評価方法	☒ 筆記テスト ☐ レポート ☐ 作品制作 ☐ 課題&実習 ☒ その他(出席率・授業態度)	
		100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(2割)、授業態度(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
授業計画および学習内容			
8	週・1回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	Unit1 Restaurant Part1-Part5	
	2	Unit1 Restaurant Part6-7	
	3	Unit2 Department Store Part1-Part5	
	4	Unit2 Department Store Part6-7	
	5	Unit3 Train Station Part1-Part5	
	6	Unit3 Train Station Part6-7	
	7	Unit4 Transportation Part1-Part5	
	8	Unit4 Transportation Part6-7	
	9	Unit5 Post Office Part1-Part5	
	10	Unit5 Post Office Part6-7	
	11	Unit6 Bank Part1-Part5	
	12	Unit6 Bank Part6-7	
	13	Unit7 Airport Part1-Part5	
	14	Unit7 Airport Part6-7	
	15	Unit8 Hotel Part1-Part5	
	16	Unit8 Hotel Part6-7	
	17	Unit9 Hospital Part1-Part5	
	18	Unit9 Hospital Part6-7	
	19	単位認定試験	
20	Review		

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	資格試験対策 I (TOEFL)	Test Prep I (TOEFL)
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 4 単位 (2科目選択合計)
4	学年・期	1年前期	
5	到達目標	TOEFL(iBT)受験に向けての心構え、自身の学力を知り、適切な目標を設定します。	
6	授業の概要	受験に向けた基礎的な英語力を養い、問題形式に慣れながら具体的な目標設定の手助けを行います。	
7	成績評価方法	☒ 筆記テスト ☐ レポート ☐ 作品制作 ☐ 課題&実習 ☒ その他(出席率・授業態度)	
		100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(2割)、授業態度(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
授業計画および学習内容			
8	週・1回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	TOEFL練習問題 リスニング	
	2	TOEIC練習問題 リスニング	
	3	TOEIC練習問題 リスニング	
	4	TOEIC練習問題 リスニング	
	5	TOEIC練習問題 リーディング	
	6	TOEIC練習問題 リーディング	
	7	TOEIC練習問題 リーディング	
	8	TOEIC練習問題 リーディング	
	9	TOEIC練習問題 スピーキング	
	10	TOEIC練習問題 リーディング & ライティング	
	11	TOEIC練習問題 リーディング & ライティング	
	12	TOEIC練習問題 リーディング & ライティング	
	13	TOEIC練習問題 リーディング & ライティング	
	14	TOEIC練習問題 リーディング & ライティング	
	15	TOEIC練習問題 リーディング & ライティング	
	16	TOEIC練習問題 リーディング & ライティング	
	17	演習問題 ①	
	18	演習問題 ②	
	19	演習問題 ③	
20	単位認定試験・解説		

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	資格試験対策Ⅱ (JLPT)	Test Prep Ⅱ (JLPT)
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 4 単位 (2科目選択合計)
4	学年・期	1年後期	
5	到達目標	日本語能力試験合格を目指し、実践問題を解きながら、自分の弱点を理解し、強化するべく取り組みます。	
6	授業の概要	日本語能力試験の出題形式に沿った演習問題で、文字語彙・文法・読解・聴解の基礎的な力を養います。	
7	成績評価方法	☐ 筆記テスト ☐ レポート ☐ 作品制作 ☒ 課題&実習 ☒ その他(出席率・授業態度)	
		100点満点とし、課題提出(6割)、出席率(2割)、授業態度(2割)を目安に評価する。なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
授業計画および学習内容			
8	週・1回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	文字・語彙・聴解演習	
	2	文字・語彙・聴解演習	
	3	文字・語彙・聴解演習	
	4	読解・聴解演習	
	5	読解・聴解演習	
	6	読解・聴解演習	
	7	文字語彙模擬試験・解説	
	8	聴解模擬試験・解説	
	9	読解模擬試験・解説	
	10	文字語彙模擬試験・解説	
	11	聴解模擬試験・解説	
	12	読解模擬試験・解説	
	13	文字語彙模擬試験・解説	
	14	聴解模擬試験・解説	
	15	読解模擬試験・解説	
	16	文字語彙模擬試験・解説	
	17	聴解模擬試験・解説	
	18	読解模擬試験・解説	
	19	模擬試験・解説	
20	模擬試験・解説		

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	資格試験対策Ⅱ (EJU)	Test Prep Ⅱ (EJU)
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 4 単位 (2科目選択合計)
4	学年・期	1年後期	
5	到達目標	本試験に向け、日本語科目の読解・聴読解・聴解の問題形式に慣れ、高得点を目指します。	
6	授業の概要	試験の出題形式に沿った演習問題で、得点力を養います。	
7	成績評価方法	□筆記テスト □レポート □作品制作 ■課題&実習 ■その他(出席率・授業態度)	
		100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(1割)、授業態度(1割)、その他(1割)を目安に評価する。なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
8	授業計画および学習内容		
	週・1回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	読解	
	2	聴読解・聴解	
	3	聴読解・聴解	
	4	読解	
	5	聴読解・聴解	
	6	聴読解・聴解	
	7	読解	
	8	聴読解・聴解	
	9	聴読解・聴解	
	10	読解	
	11	聴読解・聴解	
	12	聴読解・聴解	
	13	読解	
	14	聴読解・聴解	
	15	聴読解・聴解	
	16	読解	
	17	聴読解・聴解	
	18	苦手分野の特訓	
	19	苦手分野の特訓	
20	苦手分野の特訓		

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	資格試験対策Ⅱ (TOEIC)	Test Prep Ⅱ (TOEIC)
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 4 単位 (2科目選択合計)
4	学年・期	1年後期	
5	到達目標	TOEIC(L&R)受験に向けての対策を行い、さらなるスコアアップを目標にします。	
6	授業の概要	試験の出題形式に沿った実践的な総合問題を扱い、日本の企業で評価される標準店を目指します。	
7	成績評価方法	<p style="text-align: center;">■筆記テスト □レポート □作品制作 □課題&実習 ■その他(出席率・授業態度)</p> <p>100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(1割)、授業態度(1割)、その他(1割)を目安に評価する。なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。</p>	
授業計画および学習内容			
8	週・1回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	TOEIC練習問題 リスニング	
	2	TOEIC練習問題 リスニング	
	3	TOEIC練習問題 リスニング	
	4	TOEIC練習問題 リーディング	
	5	TOEIC練習問題 リーディング	
	6	TOEIC練習問題 リーディング	
	7	TOEIC練習問題 リスニング	
	8	TOEIC練習問題 リスニング	
	9	TOEIC練習問題 リスニング	
	10	TOEIC練習問題 リーディング	
	11	TOEIC練習問題 リーディング	
	12	TOEIC練習問題 リーディング	
	13	TOEIC練習問題 リスニング	
	14	TOEIC練習問題 リスニング	
	15	TOEIC練習問題 リスニング	
	16	TOEIC練習問題 リスニング	
	17	TOEIC演習問題 ①	
	18	TOEIC演習問題 ②	
	19	TOEIC演習問題 ③	
	20	単位認定試験・解説	

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	資格試験対策Ⅱ (TOEFL)	Test Prep II (TOEFL)
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 4 単位 (2科目選択合計)
4	学年・期	1年後期	
5	到達目標	TOEFL(iBT)受験に向けての対策を行い、スコアアップを目標とします。	
6	授業の概要	受験に向けた実践的な総合問題を扱い、高得点を目指します。	
7	成績評価方法	■筆記テスト □レポート □作品制作 □課題&実習 ■その他(出席率・授業態度)	
		100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(2割)、授業態度(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
授業計画および学習内容			
8	週・1回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	TOEFL練習問題 リスニング	
	2	TOEIC練習問題 リスニング	
	3	TOEIC練習問題 リスニング	
	4	TOEIC練習問題 リスニング	
	5	TOEIC練習問題 リーディング	
	6	TOEIC練習問題 リーディング	
	7	TOEIC練習問題 リーディング	
	8	TOEIC練習問題 リーディング	
	9	TOEIC練習問題 スピーキング	
	10	TOEIC練習問題 リーディング & ライティング	
	11	TOEIC練習問題 リーディング & ライティング	
	12	TOEIC練習問題 リーディング & ライティング	
	13	TOEIC練習問題 リーディング & ライティング	
	14	TOEIC練習問題 リーディング & ライティング	
	15	TOEIC練習問題 リーディング & ライティング	
	16	TOEIC練習問題 リーディング & ライティング	
	17	演習問題 ①	
	18	演習問題 ②	
	19	演習問題 ③	
20	単位認定試験・解説		

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	資格試験対策Ⅲ(JLPT)	Test PrepⅢ(JLPT)
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 4 単位 (2科目選択合計)
4	学年・期	2年前期	
5	到達目標	日本語能力試験合格を目指し、実践問題を解きながら、自分の弱点を理解し、強化するべく取り組みます。	
6	授業の概要	日本語能力試験の出題形式に沿った演習問題で、文字語彙・文法・読解・聴解の基礎的な力を養います。	
7	成績評価方法	☐ 筆記テスト ☐ レポート ☐ 作品制作 ☒ 課題&実習 ☒ その他(出席率・授業態度)	
		100点満点とし、課題提出(6割)、出席率(2割)、授業態度(2割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
授業計画および学習内容			
8	週・1回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	文字・語彙対策	
	2	文字・語彙対策	
	3	文字・語彙対策	
	4	文法対策	
	5	文法対策	
	6	文法対策	
	7	文法対策	
	8	聴解対策	
	9	聴解対策	
	10	聴解対策	
	11	聴解対策	
	12	聴解対策	
	13	読解対策	
	14	読解対策	
	15	読解対策	
	16	読解対策	
	17	模擬試験・解説	
	18	模擬試験・解説	
	19	模擬試験・解説	
20	模擬試験・解説		

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	資格試験対策Ⅲ(EJU)	Test PrepⅢ(EJU)
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 4 単位 (2科目選択合計)
4	学年・期	2年前期	
5	到達目標	進学へ向け最後の受験の機会に最大限の努力を發揮し8割得点できることを目指します。	
6	授業の概要	試験の出題形式に沿った演習問題で、基礎的な力を養います。	
7	成績評価方法	□筆記テスト □レポート □作品制作 ■課題&実習 ■その他(出席率・授業態度)	
		100点満点とし、課題提出(6割)、出席率(2割)、授業態度(2割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
8	授業計画および学習内容		
	週・1回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	聴解・聴読解対策	
	2	聴解・聴読解対策	
	3	聴解・聴読解対策	
	4	聴解・聴読解対策	
	5	聴解・聴読解対策	
	6	聴解・聴読解対策	
	7	聴解・聴読解対策	
	8	聴解・聴読解対策	
	9	読解対策	
	10	読解対策	
	11	読解対策	
	12	読解対策	
	13	読解対策	
	14	読解対策	
	15	読解対策	
	16	読解対策	
	17	模擬試験・解説	
	18	模擬試験・解説	
	19	模擬試験・解説	
20	模擬試験・解説		

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	資格試験対策Ⅲ (TOEIC)	Test PrepⅢ(TOEIC)
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 4 単位 (2科目選択合計)
4	学年・期	2年前期	
5	到達目標	TOEIC受験に向けての対策を行い、スコアアップを目標にします。	
6	授業の概要	スコア700を目標とし、TOEIC(R) L&Rテストのスコアアップに欠かせない英語力を養いながら、TOEICの問題形式になれ、時間配分を気にしながら解くことを意識する	
7	成績評価方法	■筆記テスト □レポート □作品制作 □課題&実習 ■その他(出席率・授業態度)	
		100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(2割)、授業態度(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
8	授業計画および学習内容		
	週・1回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	オリエンテーション	
	2	Unit 1	
	3	Unit 2	
	4	Unit 3	
	5	Unit 4	
	6	Unit 5	
	7	Unit 6	
	8	Unit 7	
	9	Unit 8	
	10	Unit 9	
	11	Unit 10	
	12	Unit 11	
	13	Unit 12	
	14	Unit 13	
	15	Unit 14	
	16	Unit 15	
	17	実践演習	
	18	実践演習	
	19	定期テスト	
20	フィードバック		

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	資格試験対策Ⅲ (TOEFL)	Test PrepⅢ(TOEFL)
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 4 単位 (2科目選択合計)
4	学年・期	2年前期	
5	到達目標	TOEFL(iBT)受験に向けての対策を行い、スコアアップを目標とします。	
6	授業の概要	受験に向けた実践的な総合問題を扱い、高得点を目指します。	
7	成績評価方法	■筆記テスト □レポート □作品制作 □課題&実習 ■その他(出席率・授業態度)	
		100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(2割)、授業態度(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
授業計画および学習内容			
8	週・1回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	TOEFL練習問題 リスニング	
	2	TOEIC練習問題 リスニング	
	3	TOEIC練習問題 リスニング	
	4	TOEIC練習問題 リスニング	
	5	TOEIC練習問題 リーディング	
	6	TOEIC練習問題 リーディング	
	7	TOEIC練習問題 リーディング	
	8	TOEIC練習問題 リーディング	
	9	TOEIC練習問題 スピーキング	
	10	TOEIC練習問題 リーディング & ライティング	
	11	TOEIC練習問題 リーディング & ライティング	
	12	TOEIC練習問題 リーディング & ライティング	
	13	TOEIC練習問題 リーディング & ライティング	
	14	TOEIC練習問題 リーディング & ライティング	
	15	TOEIC練習問題 リーディング & ライティング	
	16	TOEIC練習問題 リーディング & ライティング	
	17	演習問題 ①	
	18	演習問題 ②	
	19	演習問題 ③	
20	単位認定試験・解説		

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	資格試験対策Ⅳ(JLPT)	Test Prep Ⅳ(JLPT)
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 2 単位 (2科目選択合計)
4	学年・期	2年後期	
5	到達目標	日本語能力試験合格を目指し、実践問題を解きながら、自分の弱点を理解し、強化するべく取り組みます。	
6	授業の概要	日本語能力試験の出題形式に沿った演習問題で、文字語彙・文法・読解・聴解の基礎的な力を養います。	
7	成績評価方法	☐ 筆記テスト ☐ レポート ☐ 作品制作 ☒ 課題&実習 ☒ その他(出席率・授業態度)	
		100点満点とし、課題提出(6割)、出席率(2割)、授業態度(2割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
授業計画および学習内容			
8	週・1回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	文字・語彙・聴解演習	
	2	文字・語彙・聴解演習	
	3	読解・聴解演習	
	4	読解・聴解演習	
	5	文字語彙模擬試験・解説	
	6	聴解模擬試験・解説	
	7	読解模擬試験・解説	
	8	文字・語彙・聴解演習	
	9	文字・語彙・聴解演習	
	10	模擬試験・解説	
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
20			

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	資格試験対策Ⅳ(EJU)	Test Prep Ⅳ(EJU)
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 2 単位 (2科目選択合計)
4	学年・期	2年後期	
5	到達目標	本試験に向け、日本語科目の読解・聴読解・聴解の問題形式に慣れ、高得点を目指します。	
6	授業の概要	試験の出題形式に沿った演習問題で、得点力を養います。	
7	成績評価方法	☐ 筆記テスト ☐ レポート ☐ 作品制作 ☒ 課題&実習 ☒ その他(出席率・授業態度) 100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(1割)、授業態度(1割)、その他(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
授業計画および学習内容			
8	週・1回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	読解	
	2	聴読解・聴解	
	3	聴読解・聴解	
	4	読解	
	5	聴読解・聴解	
	6	聴読解・聴解	
	7	読解	
	8	聴読解・聴解	
	9	聴読解・聴解	
	10	読解	
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	資格試験対策Ⅳ (TOEIC)	Test Prep Ⅳ(TOEIC)
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 2 単位 (2科目選択合計)
4	学年・期	2年後期	
5	到達目標	TOEIC(L&R)受験に向けての対策を行い、さらなるスコアアップを目標にします。	
6	授業の概要	試験の出題形式に沿った実践的な総合問題を扱い、日本の企業で評価される標準店を目指します。	
7	成績評価方法	<p style="text-align: center;">■筆記テスト □レポート □作品制作 □課題&実習 ■その他(出席率・授業態度)</p> <p>100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(1割)、授業態度(1割)、その他(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。</p>	
授業計画および学習内容			
8	週・1回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	TOEIC練習問題 リスニング	
	2	TOEIC練習問題 リスニング	
	3	TOEIC練習問題 リスニング	
	4	TOEIC練習問題 リーディング	
	5	TOEIC練習問題 リーディング	
	6	TOEIC練習問題 リーディング	
	7	TOEIC練習問題 リスニング	
	8	TOEIC練習問題 リスニング	
	9	TOEIC練習問題 リスニング	
	10	単位認定試験・解説	
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	資格試験対策Ⅳ (TOEFL)	Test Prep Ⅳ(TOEFL)
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 2 単位 (2科目選択合計)
4	学年・期	2年後期	
5	到達目標	TOEFL(iBT)受験に向けての対策を行い、スコアアップを目標とします。	
6	授業の概要	受験に向けた実践的な総合問題を扱い、高得点を目指します。	
7	成績評価方法	<p style="text-align: center;">■筆記テスト □レポート □作品制作 □課題&実習 ■その他(出席率・授業態度)</p> <p>100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(2割)、授業態度(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。</p>	
授業計画および学習内容			
8	週・1回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	TOEFL練習問題 リスニング	
	2	TOEIC練習問題 リスニング	
	3	TOEIC練習問題 リーディング	
	4	TOEIC練習問題 リーディング	
	5	TOEIC練習問題 スピーキング	
	6	TOEIC練習問題 スピーキング	
	7	TOEIC練習問題 リーディング&ライティング	
	8	TOEIC練習問題 リーディング&ライティング	
	9	演習問題 ①	
	10	単位認定試験・解説	
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	インターンシップ I	Internship I
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	実習	単位数 1 単位
4	学年・期	1年通年	
5	到達目標	1年前期、学校許可の上で企業でインターンシップする機会を認めます。業務対応力や社会性・コミュニケーション能力を身につけることを目指します。	
6	授業の概要	1年前期期間で、座学の授業では体得できない「最新のスキル」を体得すべく、学校許可のうえで、実際に提携先企業において勤務する。実際の仕事や目指す業界への理解を深め、自分に合う仕事を見つけ出すための力を養う。	
7	成績評価方法	☐ 筆記テスト ☒ レポート ☐ 作品制作 ☐ 課題&実習 ☒ その他(参加状況)	
		100点満点とし、出席率(3割)、授業態度(1割)、レポート提出(5割)、その他(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
授業計画および学習内容			
週・1回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など		
1	インターンシップ事前学習①		
2	インターンシップ研修①(1日目終日3コマ分相当)		
3	インターンシップ研修①(2日目終日3コマ分相当)		
4	インターンシップ研修①(3日目終日3コマ分相当)		
5	インターンシップ研修事後レポート提出① ※1～5迄で「1単位」相当		
6	インターンシップ事前学習②		
7	インターンシップ研修②(1日目終日3コマ分相当)		
8	インターンシップ研修②(2日目終日3コマ分相当)		
9	インターンシップ研修②(3日目終日3コマ分相当)		
10	インターンシップ研修事後レポート提出② ※6～11迄で「1単位」相当		
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	インターンシップⅡ	Internship II
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	実習	単位数 1 単位
4	学年・期	2年通年	
5	到達目標	2年前期、学校許可の上で企業でインターンシップする機会を認めます。業務対応力や社会性・コミュニケーション能力を身につけることを目指します。	
6	授業の概要	2年前期期間で、座学の授業では体得できない「最新のスキル」を体得すべく、学校許可のうえで、実際に提携先企業において勤務する。実際の仕事や目指す業界への理解を深め、自分に合う仕事を見つけ出すための力を養う。	
7	成績評価方法	☐ 筆記テスト ☒ レポート ☐ 作品制作 ☐ 課題&実習 ☒ その他(参加状況)	
		100点満点とし、出席率(3割)、授業態度(1割)、レポート提出(5割)、その他(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
授業計画および学習内容			
週・1回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など		
1	インターンシップ事前学習①		
2	インターンシップ研修①(1日目終日3コマ分相当)		
3	インターンシップ研修①(2日目終日3コマ分相当)		
4	インターンシップ研修①(3日目終日3コマ分相当)		
5	インターンシップ研修事後レポート提出① ※1～5迄で「1単位」相当		
6	インターンシップ事前学習②		
7	インターンシップ研修②(1日目終日3コマ分相当)		
8	インターンシップ研修②(2日目終日3コマ分相当)		
9	インターンシップ研修②(3日目終日3コマ分相当)		
10	インターンシップ研修事後レポート提出② ※6～11迄で「1単位」相当		
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	ビジネス英語 I	Business English I
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 1 単位
4	学年・期	1年前期	
5	到達目標	まちかどの外国人などに簡単な案内ができるように「おもてなし英語」を身につける。	
6	授業の概要	日本に滞在する外国人と日常で使える基礎英会話能力と、接客英会話、レストランでのオーダー、ホテルチェックイン、電車の乗り方など、様々な場面での実践的英会話の基礎を習得する。	
7	成績評価方法	☒ 筆記テスト ☐ レポート ☐ 作品制作 ☐ 課題&実習 ☒ その他()	
		100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(1割)、授業態度(1割)、その他(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
授業計画および学習内容			
8	週・1回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	Unit1 Restraunts / Self-Introduction	
	2	Unit2 Entertainment	
	3	Unit3 Bussiness	
	4	Unit4 Office	
	5	Unit5 Telephone	
	6	Unit6 Letters & E-mails	
	7	Unit7 Health	
	8	Unit8 The Bank & The Post Office	
	9	Unit9 New Products	
	10	単位認定試験	
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
20			

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	ビジネス英語 II	Business English II
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 2 単位
4	学年・期	1年通年	
5	到達目標	まちかどの外国人などに簡単な案内ができるように「おもてなし英語」を身に付ける。	
6	授業の概要	「リーディング」「リスニング」「スピーキング」の各分野の英語基礎能力を高めながら、自身の接客英会話能力を客観的に確認しながら進める授業内容。	
7	成績評価方法	☒ 筆記テスト ☐ レポート ☐ 作品制作 ☐ 課題&実習 ☒ その他()	
		100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(1割)、授業態度(1割)、その他(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
8	授業計画および学習内容		
	週・1回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	■販売【入店・店内案内】①	
	2	■販売【入店・店内案内】②	
	3	■販売【商品案内】①	
	4	■販売【商品案内】②	
	5	■販売【商品案内】③	
	6	■販売【会計】	
	7	■販売【免税】	
	8	■飲食【予約と入店】	
	9	■飲食【着席と注文】①	
	10	■飲食【着席と注文】②	
	11	■飲食【食事が始まってから】	
	12	■飲食【会計】	
	13	■飲食【トラブル】	
	14	■宿泊【予約・宿泊前】	
	15	■宿泊【チェックイン】	
	16	■宿泊【部屋に通されてから】①	
	17	■宿泊【部屋に通されてから】②	
	18	■宿泊【チェックアウト】	
	19	■宿泊【トラブル】	
20	単位認定試験・フィードバック		

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	ビジネス英語 Ⅲ	Business English III
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 2 単位
4	学年・期	2年通年	
5	到達目標	色々な国の文化や歴史を英語で学び、グローバルな視点を養う。	
6	授業の概要	海外旅行やホームステイなどの場面を通して、英語でコミュニケーションを取ることが出来るレベルの会話能力を習得し、その国の文化や歴史についても学ぶ。	
7	成績評価方法	☒ 筆記テスト ☐ レポート ☐ 作品制作 ☐ 課題&実習 ☒ その他()	
		100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(1割)、授業態度(1割)、その他(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
8	授業計画および学習内容		
	週・1回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	Warming UP / Unit1	
	2	Unit2	
	3	Unit3	
	4	Unit4(前)	
	5	Unit4(後)	
	6	Unit5(前)	
	7	Unit5(後)	
	8	Unit6(前)	
	9	Unit6(後)	
	10	Unit7(前)	
	11	Unit7(後)	
	12	Unit8(前)	
	13	Unit8(後)	
	14	Unit9(前)	
	15	Unit9(後)	
	16	Unit10(前)	
	17	Unit10(後)	
	18	Unit11(前)	
	19	Unit11(後)	
20	単位認定試験		

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	ビジネス英語 IV	Business English IV
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 1 単位
4	学年・期	2年後期	
5	到達目標	ビジネスシーンにおける英会話の習得を目標とする。	
6	授業の概要	オフィスで使われる英語をシチュエーションごとに学び、ロールプレイを通じて英語の運用力を高めます。	
7	成績評価方法	☒ 筆記テスト ☐ レポート ☐ 作品制作 ☐ 課題&実習 ☒ その他()	
		100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(1割)、授業態度(1割)、その他(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
8	授業計画および学習内容		
	週・1回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	Unit1	
	2	Unit2	
	3	Unit2	
	4	Unit3	
	5	Unit3	
	6	Unit4	
	7	Unit4	
	8	Unit5	
	9	Unit5	
	10	単位認定試験・解説	
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
19			
20			

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	異文化理解	Multicultural Studies
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 2 単位
4	学年・期	1年後期	
5	到達目標	日本の組織で活躍するための接遇力・ビジネス基礎力を中心にビジネスマナー、クレーム対応、異文化適応力なども勉強します。	
6	授業の概要	協働力育成のために、多様な価値観を理解し合い、日本人・外国人双方の視点を生かし合いながら気持ちよく働くためのヒントを探ります。	
7	成績評価方法	■筆記テスト □レポート □作品制作 □課題&実習 ■その他(出席・授業態度等)	
		100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(1割)、授業態度(1割)、その他(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
授業計画および学習内容			
8	週・2回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	業務中のコンフリクト ケース1	
	2	業務中のコンフリクト ケース2	
	3	業務中のコンフリクト ケース3	
	4	業務中のコンフリクト ケース4	
	5	業務中のコンフリクト ケース5	
	6	業務中のコンフリクト ケース6	
	7	業務中のコンフリクト ケース7	
	8	業務中のコンフリクト ケース8	
	9	業務中のコンフリクト ケース9	
	10	業務中のコンフリクト ケース10	
	11	社内で戸惑うルールや文化の違い ケース1	
	12	社内で戸惑うルールや文化の違い ケース2	
	13	社内で戸惑うルールや文化の違い ケース3	
	14	社内で戸惑うルールや文化の違い ケース4	
	15	社内で戸惑うルールや文化の違い ケース5	
	16	社内で戸惑うルールや文化の違い ケース6	
	17	社内で戸惑うルールや文化の違い ケース7	
	18	社内で戸惑うルールや文化の違い ケース8	
	19	社内で戸惑うルールや文化の違い ケース9	
20	社内で戸惑うルールや文化の違い ケース10		

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	ビジネス行動論 I	Business behavior I
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 3 単位
4	学年・期	1年前期	
5	到達目標	日本の会社組織について学び、上下関係、ウチソトの関係などにあつた話し方、マナーについて学びます。	
6	授業の概要	様々なビジネス場面で核となる機能表現を練習し、失礼のないスムーズな会話ができるよう練習を積み重ねます。	
7	成績評価方法	☒ 筆記テスト ☐ レポート ☐ 作品制作 ☐ 課題&実習 ☒ その他(出席・授業態度等)	
		100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(1割)、授業態度(1割)、その他(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
8	授業計画および学習内容		
	週・2回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	紹介する 談話	
	2	紹介する 会話	
	3	あいさつをする 談話	
	4	あいさつをする 会話	
	5	電話をかける・受ける 談話	
	6	電話をかける・受ける 会話	
	7	注意をする・注意を受ける 談話・会話	
	8	頼む・断る 談話	
	9	頼む・断る 会話	
	10	許可をもらう 談話・会話	
	11	許可をもらう 談話・会話	
	12	アポイントをとる 談話・会話	
	13	訪問する 談話	
	14	訪問する 会話	
	15	単位認定試験・フィードバック	
	16		
	17		
	18		
19			
20			

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	ビジネス行動論Ⅱ	Business behavior II
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 4 単位
4	学年・期	1年後期	
5	到達目標	実際のビジネスの場面で使用する会話や文書が理解できるようになります。	
6	授業の概要	ビジネス日本語文書の形式に触れ、定型文を理解し、日本人社員との意思疎通に困らないよう指導します。	
7	成績評価方法	☒ 筆記テスト ☐ レポート ☐ 作品制作 ☐ 課題&実習 ☒ その他(出席・授業態度等)	
		100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(1割)、授業態度(1割)、その他(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
授業計画および学習内容			
8	週・2回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	簡単な文章を読む ①パンフレット	
	2	簡単な文章を読む ②広告	
	3	簡単な文章を読む ③求人・求職情報	
	4	会社で必要な言葉 ①一般用語	
	5	会社で必要な言葉 ②専門用語	
	6	ビジネス敬語を学ぶ ①尊敬語・丁寧語	
	7	ビジネス敬語を学ぶ ②謙譲語	
	8	ビジネス敬語を学ぶ ③	
	9	ビジネス文書 ①	
	10	ビジネス文書 ②	
	11	会社で必要な言葉 ③	
	12	会社で必要な言葉 ④	
	13	敬語を学ぶ ④	
	14	敬語を学ぶ ⑤	
	15	BJT 読解演習 ①	
	16	BJT 読解演習 ②	
	17	BJT 読解演習 ③	
	18	BJT 読解演習 ④	
	19	単位認定試験	
20	フィードバック		

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	計算実務	Business Calculations
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 1 単位
4	学年・期	1年後期	
5	到達目標	経理の仕事に必要な帳票計算・商業計算について学びます。	
6	授業の概要	計算実務3級の問題演習を通してビジネスで必要な様々な計算方法を学び、計算力と時の基礎を理解します。	
7	成績評価方法	<p style="text-align: center;"> ☒筆記テスト ☐レポート ☐作品制作 ☐課題&実習 ☐その他() </p> <p>100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(1割)、授業態度(1割)、その他(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。</p>	
授業計画および学習内容			
8	週・1回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	数字の書き方、伝票計算	
	2	帳簿の種類	
	3	仕訳帳の記入①	
	4	仕訳帳の記入②	
	5	総勘定元帳①	
	6	総勘定元帳②	
	7	仕入帳	
	8	売上帳	
	9	過去問演習	
	10	単位認定試験	
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	経営学概論	Introductory Management
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 2 単位
4	学年・期	1年後期	
5	到達目標	経営学の基礎的知識を修得し、基本的な考えを身につけ、成功企業のケーススタディとともに実践的な知識を養う。	
6	授業の概要	企業経営に必要な「企業システム」「経営戦略」「経営組織」「経営管理」「経営課題」等の基礎知識を全般的に学習していきます。	
7	成績評価方法	☒ 筆記テスト ☐ レポート ☐ 作品制作 ☐ 課題&実習 ☐ その他()	
		100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(1割)、授業態度(1割)、その他(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
8	週・1回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	経営戦略(伝統的基礎)①	
	2	経営戦略(最新発展経型)②	
	3	経営戦略の体系と理論	
	4	全体戦略、成長マトリックス	
	5	成長のための戦略	
	6	事業戦略(企業組織内)①	
	7	事業戦略(戦略的マーケティング)②	
	8	職能戦略、伝統的組織論	
	9	企業組織の諸形態	
	10	組織文化、管理過程論、動機づけ理論	
	11	マネジメントの階層とプロセス	
	12	CVP分析、	
	13	M&Aと買収防衛	
	14	経営のグローバル化	
	15	企業の社会的責任(CSR)	
	16	環境経営	
	17	マーケティングのまとめ	
	18	業界研究	
	19	総まとめ	
20	単位認定試験		

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	リテール I (商品販売)	Retailing I (merchandising)
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 1 単位
4	学年・期	1 年前期	
5	到達目標	商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。	
6	授業の概要	商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、商品開発と流通に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。	
7	成績評価方法	■筆記テスト □レポート □作品制作 □課題&実習 □その他()	
		100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(1割)、授業態度(1割)、その他(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
8	授業計画および学習内容		
	週・1回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	私たちの生活と商品	
	2	商品開発の意義と手順	
	3	商品と流通との関わり	
	4	環境分析と意思決定の準備	
	5	市場調査	
	6	商品コンセプトの策定	
	7	商品企画の提案	
	8	商品の企画①	
	9	商品の企画②	
	10	単位認定試験	
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
19			
20			

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	リテールⅡ(店舗経営)	Retailing II (Store operation)
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 2 単位
4	学年・期	1 年 前期	
5	到達目標	商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。	
6	授業の概要	商品が店頭に並ぶまでの流通や販売プロモーションについて学び、実際に自らがフリーマーケットの企画・実行者となって販売を行うことで知識を実践に移して理解を深める	
7	成績評価方法	☒ 筆記テスト ☐ レポート ☐ 作品制作 ☐ 課題&実習 ☐ その他()	
		100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(1割)、授業態度(1割)、その他(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
授業計画および学習内容			
8	週・1回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	事業計画の概要	
	2	価格計画	
	3	流通計画	
	4	プロモーション計画	
	5	事業計画書の作成	
	6	商品とデザイン	
	7	ブランド	
	8	販売員活動	
	9	セールス・プロモーション	
	10	店舗内購買行動の理解	
	11	顧客参加型商品開発	
	12	流通とメーカーによる共同開発	
	13	感覚を活かした商品開発・流通	
	14	フリーマーケット企画①	
	15	フリーマーケット企画②	
	16	フリーマーケット企画③	
	17	フリーマーケット企画④	
	18	フリーマーケット催行	
	19	単位認定試験・ふりかえり	
20	フィードバック		

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	ホテルマネジメント I (飲料業務)	Hotel Management I (F&B)
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 3 単位
4	学年・期	1 年 通年	
5	到達目標	サーティファイ主催「ホテル実務技能認定試験」の合格を目指します。	
6	授業の概要	ホテル経営や管理について飲料業務を中心に学びます。	
7	成績評価方法	<p style="text-align: center;">■筆記テスト □レポート □作品制作 ■課題&実習 □その他()</p> <p>100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(1割)、授業態度(1割)、その他(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。</p>	
授業計画および学習内容			
8	週・2回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	飲料部門の概要	
	2	飲料部門の組織	
	3	什器・食器・備品類の知識	
	4	リネン類・ワゴン類	
	5	スチュワード	
	6	西洋料理の基礎知識	
	7	朝食の基本料理	
	8	日本料理・中国料理	
	9	レストラン概要	
	10	レストランサービス	
	11	什器・備品の取り扱い	
	12	ワゴンサービス	
	13	ルームサービス	
	14	レストラン運営の基本	
	15	単位認定試験・フィードバック	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	ホテルマネジメントⅡ(宿泊業務)	Hotel Management II (Reservation)
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 2 単位
4	学年・期	1 年 通年	
5	到達目標	サーティファイ主催「ホテル実務技能認定試験」、「特定技能宿泊」の取得を目指す。	
6	授業の概要	ホテル経営や管理について宴会業務を中心に学びます。	
7	成績評価方法	□筆記テスト □レポート □作品制作 ■課題&実習 □その他()	
		100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(1割)、授業態度(1割)、その他(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
授業計画および学習内容			
8	週・2回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	宿泊業におけるホスピタリティとは	
	2	言葉づかいと接客マナーの基本	
	3	表情・身だしなみ・立ち居振る舞い	
	4	チェックイン対応①(予約の確認)	
	5	チェックイン対応②(館内案内)	
	6	トラブル対応(騒音・忘れ物)	
	7	サービス時の注意点	
	8	チェックアウト対応と会計	
	9	多文化対応(宗教・習慣・言葉)①	
	10	多文化対応(宗教・習慣・言葉)②	
	11	ルームサービスの手順	
	12	ルームサービスの注意事項	
	13	宿泊部門の組織と主な業務	
	14	宴会部門の組織と主な業務	
	15	F&Bコントローラー	
	16	催事と開催月	
	17	結婚披露宴	
	18	慶事・弔事	
	19	グループワーク:理想の接客を考える	
20	単位認定試験		

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	ホスピタリティ	Hospitality
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 1単位
4	学年・期	1年後期	
5	到達目標	日本の企業文化の特徴を理解し、同僚や上司と良好な関係を構築するために必要な方法を学ぶ。また、外国人実務能力検定4級の合格を目指す。	
6	授業の概要	ホスピタリティの基本概念を理解し、自らの行動に取り入れられるようになる。また、多文化・多様性に配慮した接遇の心構えを身につける。	
7	成績評価方法	☐ 筆記テスト ☐ レポート ☐ 作品制作 ☒ 課題&実習 ☐ その他()	
		100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(1割)、授業態度(1割)、その他(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
授業計画および学習内容			
8	週・1回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	ホスピタリティとは何か	
	2	日本人の特徴	
	3	日本人が大切にしていること	
	4	日本の行事・祝日・元号	
	5	食事・住まい	
	6	公共マナー、交通ルール	
	7	多文化共生とホスピタリティ	
	8	トラブルや犯罪	
	9	日本で働く	
	10	期末試験	
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
20			

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	デジタルマーケティング	Digital Marketing
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 1単位
4	学年・期	2年前期	
5	到達目標	日本の会社で働く際に、SNSやオンラインプラットフォームを使って商品やサービスが売れる仕組みについて理解できる。	
6	授業の概要	デジタルマーケティングの基本的な知識と実践的なスキルを学び、WebサイトSNS、リスティング広告、データ解析、コンテンツマーケティングなど、多様なデジタルツールを活用したマーケティングの仕組みを理解し、ユーザー目線でのプロモーション戦略を立案できる力を養成します。	
7	成績評価方法	☐ 筆記テスト ☐ レポート ☐ 作品制作 ☒ 課題&実習 ☐ その他()	
		100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(1割)、授業態度(1割)、その他(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
授業計画および学習内容			
8	週・2回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	デジタルマーケティングとは何か	
	2	カスタマージャーニーと購買心理	
	3	Webサイトとランディングページの基本	
	4	SEO(検索エンジン最適化)の基本	
	5	SNSマーケティング入門	
	6	広告運用の基礎:リスティング&SNS広告	
	7	デジタルマーケティングの分析	
	8	コンテンツマーケティングと動画活用	
	9	チーム企画演習:プロモーション戦略を立てる	
	10	期末試験	
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
20			

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	ビジネス実務	Business Skills
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 4単位
4	学年・期	2年前期	
5	到達目標	接客をする上で必要な「ことば」と「おもてなしの心」を学び、必要最低限のおもてなしについて学びます。	
6	授業の概要	社会人として必要な接遇表現を学び、グループ内の協働、コミュニケーションの大切さを理解します。	
7	成績評価方法	☒ 筆記テスト ☐ レポート ☐ 作品制作 ☐ 課題&実習 ☐ その他()	
		100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(1割)、授業態度(1割)、その他(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
授業計画および学習内容			
8	週・2回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	おもてなしの心	
	2	人間関係構築①	
	3	人間関係構築②	
	4	第一印象	
	5	表情	
	6	心配り①	
	7	心配り②	
	8	相手を思う心①	
	9	相手を思う心②	
	10	迅速な対応①	
	11	迅速な対応②	
	12	寄り添う心(クレーム)①	
	13	寄り添う心(クレーム)②	
	14	柔軟な対応(代案)①	
	15	柔軟な対応(代案)②	
	16	誠実な心(謝罪)①	
	17	誠実な心(謝罪)②	
	18	総まとめ	
	19	単位認定試験	
20	フィードバック		

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	ビジネスコミュニケーション	Business communications I
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 4単位
4	学年・期	2年前期	
5	到達目標	身近な日常的話題について、新聞や雑誌の記事を読むことや内容が理解でき、それらの話題について会話ができることを目指します。	
6	授業の概要	接客業を目指す学生を対象に、これまでに学んできたマナーや「おもてなし」の心を、具体的に日本語でどのように表現し、実際の場面でどのように使うかを学ぶ。	
7	成績評価方法	☒ 筆記テスト ☐ レポート ☐ 作品制作 ☐ 課題&実習 ☐ その他()	
		100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(1割)、授業態度(1割)、その他(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
8	授業計画および学習内容		
	週・2回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	漢字p1、ビジネスコミュニケーションについて	
	2	漢字p2、第1課セクション1	
	3	漢字p3、第1課セクション1	
	4	漢字p4、第1課セクション2	
	5	漢字p5、第2課セクション1	
	6	漢字p6、第2課セクション2	
	7	漢字p7、第3課セクション1	
	8	漢字p8、第3課セクション2	
	9	漢字p9、第4課セクション1	
	10	漢字p10、第4課セクション2	
	11	漢字p11、第5課セクション1	
	12	漢字p12、第5課セクション2	
	13	漢字p13、第6課セクション1	
	14	漢字p14、第6課セクション2	
	15	漢字p15、第7課セクション1	
	16	漢字p16、第7課セクション2	
	17	漢字p16、第8課セクション1	
	18	漢字p16、第8課セクション2	
19	単位認定試験		
20	フィードバック		

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	ビジネスプレゼンテーション	Business Presentation
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 3 単位
4	学年・期	2年後期	
5	到達目標	ビジネスプレゼンテーション場面において、自分の考えをまとめ、相手に正確に伝えて、相手が正しく理解できるようなプレゼンテーション力を身に着けます。	
6	授業の概要	資料や視覚材料を活用し、効果的に自分の意見を伝える方法について学びます。	
7	成績評価方法	☒ 筆記テスト ☐ レポート ☒ 作品制作 ☐ 課題&実習 ☐ その他()	
		100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(1割)、授業態度(1割)、その他(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
8	授業計画および学習内容		
	週・2回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	聴衆分析	
	2	話題選び	
	3	話し手の心得	
	4	聞き手の役割	
	5	自己紹介	
	6	説明力を鍛える①	
	7	説明力を鍛える②	
	8	体験談の描写①	
	9	体験談の描写②	
	10	知識・情報伝達① ディスカッション	
	11	知識・情報伝達② ディスカッション	
	12	質疑応答① ディスカッション	
	13	質疑応答② ディスカッション	
	14	最終プレゼン準備	
	15	プレゼン発表(単位認定試験)	
	16		
	17		
	18		
19			
20			

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	企業文化	Corporate culture
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 2単位
4	学年・期	2年前期	
5	到達目標	様々な企業の歴史や伝統、企業内容を生部ことで、企業文化の理解を目指します。	
6	授業の概要	日本企業を中心に、組織風土、価値観、行動規範、マネジメントスタイル、働き方などを具体的な事例とともに分析し、他国の企業文化との比較を通じて異文化理解を深めます。将来的に企業で働く上で必要な適応力や視点を養い、多様な職場での円滑なコミュニケーション能力の基盤を育成します。	
7	成績評価方法	☒ 筆記テスト ☐ レポート ☐ 作品制作 ☐ 課題&実習 ☐ その他()	
		100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(1割)、授業態度(1割)、その他(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
8	授業計画および学習内容		
	週・1回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	企業文化とは	
	2	組織文化と企業理念	
	3	日本企業の特徴①: 終身雇用と年功序列	
	4	日本企業の特徴②: 集団主義とホウレンソウ	
	5	働き方改革と現代の日本企業	
	6	グローバル企業と日本企業の違い	
	7	ケース分析①: トヨタ自動車の企業文化	
	8	ケース分析②: ユニクロの組織文化	
	9	ビジネス・マナーと文化の関係	
	10	中間まとめと理解度確認	
	11	日本的リーダーシップと組織運営	
	12	男女共同参画と企業文化	
	13	働きがい・モチベーションの文化的違い	
	14	多文化共生とダイバーシティ経営	
	15	CSR(企業の社会的責任)と文化的価値	
	16	海外赴任と異文化適応	
	17	発表準備①企業を選び、企業文化を調査・整理	
	18	学生発表準備②発表資料の作成とリハーサル	
	19	単位認定試験発表①	
20	単位認定試験発表②		

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	ビジネスプランニング	Business planning
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 3 単位
4	学年・期	2年後期	
5	到達目標	起業家を目指す際の覚悟と課題、ビジネスモデルの重要性を学ぶ。	
6	授業の概要	国内外のスタートアップ企業の新しい動きを参考にして、学生が会社に勤めた後、独立開業という将来の仕事へのプランニングを考える	
7	成績評価方法	□筆記テスト □レポート □作品制作 ■課題&実習 □その他()	
		100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(1割)、授業態度(1割)、その他(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
8	授業計画および学習内容		
	週・2回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	【起業の形①】フランチャイズ型	
	2	【起業の形②】販売代理店型	
	3	【起業の形③】パーソナル個人商店主型	
	4	【映像資料】「ガイアの夜明け」セブンイレブン ファミリーマート ローソン	
	5	【スタートアップ】ベンチャーより短期間で新規のサービス・ビジネスモデルの確立	
	6	【事業計画演習①】<What>商品・サービス内容	
	7	【事業計画演習②】<Where?・Whom?>想定する市場	
	8	【事業計画演習③】<How to? >ノウハウ・手段	
	9	【事業計画演習④】<When?>タイミング	
	10	【映像資料】「ガイアの夜明け」吉野家 ゼンショー(すき家 なか卯)	
	11	【事業計画演習⑤】<Who?>自分やパートナーの能力・経験	
	12	【事業計画演習⑥】<How much?>資金計画・調達手段	
	13	【事業計画書】作成(アイデア出し・試案提出・担任承認)	
	14	【事業計画書】作成(6要素記入・計画書提出・担任承認)	
	15	【プレゼンテーション】学生発表	
	16		
	17		
	18		
19			
20			

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	ビジネスマナー	Business manners
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 1単位
4	学年・期	2年後期	
5	到達目標	日本の企業に入社後の実践的なビジネスマナーを中心に、卒業後の社会人としての心得を身につける	
6	授業の概要	日本の会社で働く場合、不可欠なビジネスマナーの基本を体系的に学びます。挨拶、言葉遣い、身だしなみ、電話対応、訪問・来客対応、メール・文書の書き方など、実際のビジネスシーンを想定した実践的なマナーを習得します。	
7	成績評価方法	☒ 筆記テスト ☐ レポート ☐ 作品制作 ☐ 課題&実習 ☐ その他()	
		100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(1割)、授業態度(1割)、その他(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
授業計画および学習内容			
8	週・1回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	社会人の基本とビジネスマナーとは	
	2	あいさつ・表情・態度	
	3	敬語・言葉遣いの基本	
	4	名刺交換と自己紹介	
	5	電話対応の基本	
	6	来客対応と訪問マナー	
	7	社内・社外メールの書き方	
	8	報連相(報告・連絡・相談)の実践	
	9	総合演習①: ビジネス場面ロールプレイ	
	10	総合演習②: 模擬職場対応 & ふりかえり	
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	簿記 I	Bookkeeping I
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 1 単位
4	学年・期	2年前期	
5	到達目標	簿記の基礎を理解し、全経簿記・日商簿記検定試験3級合格を目標とする。	
6	授業の概要	全経簿記検定試験3級受験を視野に入れた、小4規模企業の簿記の仕組み	
7	成績評価方法	☒ 筆記テスト ☐ レポート ☐ 作品制作 ☐ 課題&実習 ☐ その他()	
		100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(1割)、授業態度(1割)、その他(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
8	授業計画および学習内容		
	週・2回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	第1章 簿記って何、財務諸表、仕訳、転記	
	2	第2章 日常の取引 現金と預金	
	3	第2章 商品販売	
	4	第2章 収益と費用	
	5	第2章 その他の債権債務 借入金・貸付金 未収金。未払金 前払金・前受金	
	6	第2章 仮払金と借受金 立替金と預り金 総合演習問題	
	7	第2章 小口現金 消費税の会計処理 有価証券	
	8	第2章 有形固定資産 株式会社の設立と資本金・繰越利益剰余金	
	9	第3章 決算 決算整理仕訳 現金過不足 売上原価の計算 貸倒引当金	
	10	第3章 減価償却 費用の神輿繰り延べ	
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
19			
20			

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	簿記Ⅱ	Book Keeping II
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 2 単位
4	学年・期	2年通年	
5	到達目標	簿記の基礎を理解し、全経簿記・日商簿記検定試験3級合格を目標とする。	
6	授業の概要	全経簿記検定3級、日商簿記検定3級の合格を目指す授業です。簿記の基礎から決算までの基本を徹底的に習得します。まずは、簿記の基本である仕訳から勘定記入、そして、試算表、精算表などの重要項目を学んでいきます。	
7	成績評価方法	☒ 筆記テスト ☐ レポート ☐ 作品制作 ☐ 課題&実習 ☐ その他()	
		100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(1割)、授業態度(1割)、その他(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
8	授業計画および学習内容		
	週・2回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	第3章 決算 決算整理仕訳 現金過不足 売上原価の計算 貸倒引当金	
	2	第3章 決算 決算整理仕訳 現金過不足 売上原価の計算 貸倒引当金	
	3	第3章 総合演習問題 精算表	
	4	第3章 総合演習問題 精算表	
	5	第3章 総勘定講座の締切と当期純利益	
	6	第3章 総勘定講座の締切と当期純利益	
	7	第4章 帳簿と証票 小口現金出納帳	
	8	第4章 帳簿と証票 小口現金出納帳	
	9	第4章 商品有高帳 復讐	
	10	第4章 商品有高帳 復讐	
	11	全経簿記3級問題チャレンジ	
	12	項目別答練 1 仕訳特集	
	13	項目別答練 1 仕訳特集	
	14	項目別答練 2 第2問、第3問、第4問特集	
	15	項目別答練 2 第2問、第3問、第4問特集	
	16	項目別答練 3 清算表対策	
	17	項目別答練 3 清算表対策	
	18	直前答練①	
19	直前答練②		
20	直前答練③		

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	貿易実務 I	Trading Business I
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 1 単位
4	学年・期	2年前期	
5	到達目標	国内外の流通の仕組みと、貿易実務の基本的知識を理解し、貿易実務C級の受験を目指す	
6	授業の概要	初学者を対象として、「流通・貿易の仕事とは何か」を体系的に勉強し、日本だけでなく国際的な仕組みやルールの基礎を学びます。	
7	成績評価方法	☒ 筆記テスト ☐ レポート ☐ 作品制作 ☐ 課題&実習 ☐ その他()	
		100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(1割)、授業態度(1割)、その他(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
授業計画および学習内容			
8	週・2回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	Prologue 貿易実務のポイント	
	2	Part1 貿易取引を担う企業	
	3	Part2 貿易取引に関する基礎知識 取引相手・信用調査・オファー・契約	
	4	Part2 貿易取引に関する基礎知識 信用状	
	5	Part3 輸出の仕事の流れ 選定・交渉・信用状・船積み	
	6	Part4 輸入の仕事の流れ ①	
	7	Part4 輸入の仕事の流れ ②	
	8	Part5 貨物の流れ	
	9	貿易英語	
	10	単位認定試験	
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
20			

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	貿易実務Ⅱ	Trading Business II
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 2 単位
4	学年・期	2年通年	
5	到達目標	国内外の流通の仕組みと、貿易実務の基本的知識を理解し、貿易実務C級の受験を目指す	
6	授業の概要	初学者を対象として、「流通・貿易の仕事とは何か」を体系的に勉強し、日本だけでなく国際的な仕組みやルールの基礎を学びます。	
7	成績評価方法	☒ 筆記テスト ☐ レポート ☐ 作品制作 ☐ 課題&実習 ☐ その他()	
		100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(1割)、授業態度(1割)、その他(1割)を目安に評価する。 なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
授業計画および学習内容			
8	週・2回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	Prologue 貿易実務のポイント	
	2	Part1 貿易取引を担う企業	
	3	Part1 貿易取引を担う企業	
	4	Part2 貿易取引に関する基礎知識 信用状①	
	5	Part2 貿易取引に関する基礎知識 信用状②	
	6	Part3 輸出の仕事の流れ 選定・交渉・信用状・船積み①	
	7	Part3 輸出の仕事の流れ 選定・交渉・信用状・船積み②	
	8	Part3 輸出の仕事の流れ 輸出通関・船荷証券①	
	9	Part4 輸出の仕事の流れ 輸出通関・船荷証券②	
	10	Part4 輸入の仕事の流れ ①	
	11	Part4 輸入の仕事の流れ ②	
	12	Part5 貨物の流れ①	
	13	Part5 貨物の流れ②	
	14	Part6 書類の流れ①	
	15	Part6 書類の流れ②	
	16	貿易英語①	
	17	貿易英語②	
	18	貿易英語③	
	19	単位認定試験	
	20	フィードバック	

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	経済学概論	Introductory Economics
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 2 単位
4	学年・期	2年前期	
5	到達目標	経済学の基本的な考え方を身につけ、経済現象やその本質を学びます。	
6	授業の概要	我々を取り巻く経済の仕組みや、様々な経済活動の仕組みの基本を学びます。生産・消費・売買など、「お金の動き」にまつわるさまざまなことと、「お金になり得る価値」を生み出すために、人々がどんな活動をしているのかを広く学びます。	
7	成績評価方法	☒ 筆記テスト ☐ レポート ☒ 作品制作 ☐ 課題&実習 ☐ その他()	
		100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(1割)、授業態度(1割)、その他(1割)を目安に評価する。なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
授業計画および学習内容			
8	週・2回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
	1	「経済社会の変容と経済体制」	
	2	「現代の企業(国内編)」	
	3	「現代の企業(グローバル編)」	
	4	「現代の市場」	
	5	「国民所得」	
	6	「経済成長と景気循環」	
	7	「通貨制度と金融政策」	
	8	「財政制度と財政政策」	
	9	「貿易と外国為替」	
	10	「日本経済」	
	11	「日本経済」	
	12	「国際経済」	
	13	「国際経済」	
	14	「ミクロ経済学基礎」	
	15	「ミクロ経済学基礎」	
	16	「マクロ経済学基礎」	
	17	「マクロ経済学基礎」	
	18	総復習	
	19	単位認定試験	
20	フィードバック		

令和 7 年度 授業計画書(シラバス)

1	科目名	就職対策	Job search skills
2	学科・コース	国際経営ビジネス学科	
3	授業方法・単位	講義	単位数 2 単位
4	学年・期	2年後期	
5	到達目標	企業研究、自己分析や面接の所作を学び、面接で問われる適応力を身につけます。	
6	授業の概要	企業研究、自己分析、応募書類の作成、面接練習を通して、就職活動に必要なスキルと適応力を養う。特に日本での就職活動において重要とされる「報連相(報告・連絡・相談)」「敬語」「マナー」を理解し、実践できるようになる。	
7	成績評価方法	☒ 筆記テスト ☐ レポート ☒ 作品制作 ☐ 課題&実習 ☐ その他()	
		100点満点とし、定期試験(6割)、ミニテスト(1割)、出席率(1割)、授業態度(1割)、その他(1割)を目安に評価する。なお、当該科目の出席率が2/3未満の場合には、成績評価の対象外となる。	
授業計画および学習内容			
	週・1回	週または回ごとの授業内容、答案練習・模擬試験等の実施予定など	
8	1	就職活動の流れ説明、授業の目標共有、自分の希望職種を考える	
	2	自己分析① 自分史作成、好き・得意・苦手なことを書き出す	
	3	自己分析② 他己分析(クラスメート同士で長所を見つける)	
	4	自己PRの作成① 自己分析をもとに自己PR文を書く	
	5	自己PRの作成② 書いた自己PRを発表・フィードバック	
	6	志望動機の作成① 志望動機の構成を学び、テンプレート作成	
	7	志望動機の作成② 発表とクラス内での添削・改善	
	8	企業研究① 会社の調べ方、業種・職種の違いを理解する	
	9	企業研究① 会社の調べ方、業種・職種の違いを理解する	
	10	企業研究② 気になる企業を1社選び、調査・プレゼン準備	
	11	企業研究③ 選んだ企業の発表、他者からの質問に答える	
	12	応募書類①: 履歴書 履歴書の正しい書き方、フォーマット練習	
	13	応募書類②: 職務経歴書 職歴・アルバイト経験の書き方と表現	
	14	面接マナー① 入室・退室、挨拶、服装、表情、姿勢など基本マナー	
	15	面接マナー② よくある質問と答え方(長所・短所・学生時代に頑張ったこと)	
	16	面接実践① 個別面接ロールプレイ(先生や学生が面接官役)	
	17	面接実践② グループ面接形式の練習(質問対応・姿勢)	
	18	適応力の確認 ケーススタディ(トラブル対応・報連相など)	
	19	模擬面接① 本番に近い形式で模擬面接(記録・振り返り)	
	20	模擬面接② フィードバックと再挑戦、改善点の共有	